



予期しない妊娠への 相談対応研修（基礎編） ～現場で役立つ知識を学ぶ～

主催：北海道
共催：一般社団法人
全国妊娠SOSネットワーク

北海道では、妊娠葛藤を抱えるケースを早期に把握し、支援につなげ、ケースを抱える子育てにおける孤立感や不安感を解消していくことが、児童虐待の未然防止に重要な取り組みであると考えています。

予期しない妊娠に悩む方へ相談対応のスキル、相談者が抱える背景や課題、支援に活用できる福祉制度などを学び、地域支援に活かすことができるよう次のとおり研修を開催します。

日 時：令和4年11月18日（金）

9：30～16：30（9:00開場）

場 所：自治労会館 4階ホール（札幌市北区北6条西7丁目5-3）

対象者：妊娠に関する相談従事者（保健師、助産師、児童福祉担当者等）

<その他>

- 遅刻や早退は原則禁止です。終了後に受講証をお渡しします。
- 昼食は各自でご用意ください。会場での飲食は可能です。ゴミはお持ち帰りください。
- 研修では、妊娠SOS相談対応ガイドブックを使用します。お持ちでない方は、当日会場で購入可能です（テキスト代：1,000円）
- 本研修は、アドバンス助産師（ウイメンズヘルスケア:WHC）更新申請のWHC研修（予期せぬ妊娠をした女性の支援：6時間）として認められます。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用・手指消毒等のご協力をお願いします。

—研修内容・講師—

- ▶ 「妊娠sos相談が求められる背景と現状」～子育て世代包括支援センターの展開をふまえて～
佐藤 拓代 氏（全国sosネットワーク代表理事）
公益社団法人母子保健推進会議会長、医師
- ▶ 「予期しない妊娠をした女性への質の高い相談対応」
松岡 典子 氏（全国妊娠sosネットワーク理事）
MCサポートセンターみつくみえ代表、助産師
- ▶ 「予期しない妊娠をした女性の背景とその支援」「育てられない女性と子どもの福祉」
赤尾 さく美 氏（全国妊娠sosネットワーク理事）
一般社団法人ベアホープ理事、助産師
- ▶ 「地域の社会資源」
田中 佳子 氏（にんしんsosさっぽろ所長）
社会福祉法人麦の子会